

認知症の正しい知識の普及啓発を促進するための「かつしか認知症啓発カード」



平成28年第3回定例会一般質問で、認知症になる人が増加していく中で、認知症とはどのようなものなのか、どのように対応すればよいのかなどを、例えばカルタのように誰もが身近に手に取って学べ、知識を得ることができる葛飾らしいツールの作成を提案していました。(2020年6月から区政情報コーナーにて販売中)

詳しくはこちら↓



皆様の声  
が実現しました！

上平井橋東詰に歩行者用信号機が設置されました

本年1月13日から使用開始

上平井橋東詰の5差路交差点に、歩行者用信号機が6基設置されました。約2年前に、区民の方から、道路の勾配が大きく5差路となっている件の場所は「自動車の交通量が多いのに歩行者用信号がなく、とても危険で安心して横断歩道を渡ることができない」と、信号の設置の要望を受けました。現地を確認し関係課と相談、警察も危険性を認識し、この度、皆様の声有形となりました。



詳しくはこちら↓



活動報告



- ① 令和2年度葛飾区障害者福祉表彰が行われ、所管の保健福祉委員会委員長としてご挨拶をさせていただきました。(2020.11.15)
- ② 区内3番目となる児童発達支援センター「高砂発達支援センター」(10月開所)を視察。意見交換をしました。(2020.9.25)

江口ひさみは引き続き、切れ目のない子育て支援(ネウボロ)、健康寿命の延伸、認知症対策の推進、学習環境の充実、障がい者の就労支援、防災・減災対策の推進、交通利便性の向上に取り組んでまいります！

葛飾区新型コロナウイルス関連の情報をまとめています

予防方法や各種相談窓口、イベント等の中止・延期に関する情報など、詳細は各リンク先ページをご覧ください。

<http://www.city.katsushika.lg.jp/information/kouho/1005542/1023108.html>



【発行日】2021年1月【発行】葛飾区議会議員 江口ひさみ

# 江口ひさみ NEWS

Vol.09



## GREETING

ご挨拶

新しい年が新型コロナウイルスとの闘いが続く中で幕開けとなりました。

医療・介護などに従事される方々をはじめ、区民の皆様におかれましては3密回避のための新しい生活様式や経営基盤を揺るがす時短営業など、感染拡大防止のためのご協力に心より感謝申し上げます。

本区においては、昨年はコロナ対策として8次にわたる補正予算を組み、PCR検査の拡大や区内産業を下支えするための区独自の支援などを行ってまいりました。

本年も安全・安心で暮らしやすい地域社会をつくるため更なる施策の推進に尽力してまいります。

【事務所】葛飾区東四つ木2-7-1-404 TEL.090-9845-3676

【葛飾区議会公明党】葛飾区立石5-13-1 TEL.03-3695-1111(大代表)

一人のために、全力。

# 令和2年第3回・第4回区議会定例会で区政一般質問に立ちました。要旨を紹介します。

第3回 区議会報告(2020.9.15/持ち時間45分)

## 不測の緊急事態に対応できる 財政の確保と事業の見直しを！

**Q** 江口/コロナ禍における今日の社会情勢、経済状況を考えると従来通りの当初予算編成では、安定した区政運営、不測の緊急事態に対応するための財政確保は難しい。区の事業全般をスクラップアンドビルドの考え方で、必要となる事業の検討、実施をしていくべき。

**A** 区長/令和3年度の当初予算編成では、新しい社会に対応して見直すべきものは見直し事業の再構築を図り、経営改革の取り組みを推進していく。

## 一人も取り残さない 切れ目ない相談事業の構築を！

**Q** 江口/「8050問題」、高齢や障害、生活困窮など複合的な課題を抱えており支援の狭間で制度が適用されないケースもある。総合的、包括的に一人一人に寄り添うことを目的とした「よりそいトータルサポート(仮称)」事業の構築を目指してほしい。

**A** 福祉部長/様々な相談内容の実績を積み上げる中で、どのような組織体制が支援を必要とする区民にとってわかりやすく身近で相談しやすいものとなるのか検討を進めていく。

## 障がい者の就労先の拡大のための 新たな取り組みを！

**Q** 江口/障がい者雇用において区内の就労先を拡大していくため、区社会資源の活用、農福連携事業や障がい者雇用のために職場を拡大する意向がある民間企業との連携を図るなど、新たな取り組みを求める。

**A** 福祉部長/一部自治体で、多くの障がい者を積極的に雇用している企業との連携の取り組みなどが進められている。先行事例も参考に区内の障がい者の就労先の拡大について検討していく。

## 今こそ「健康づくり都市宣言」 「健康づくり条例」の制定を！

**Q** 江口/コロナ禍で誰もが「健康」を強く意識しているこの時に、行政と区民が一体となり、健康寿命の延伸実現のため本区として「健康づくり都市宣言」「健康づくり条例」を制定してはどうか。

**A** 区長/区をあげて「健康都市かつしか」をつくっていく姿勢を示すべき時期。今後、医療、福祉、スポーツなどの関係機関とも協議し検討を進めていく。

## 医療用ウィッグ等の購入費助成で がん患者の支援を厚く！

**Q** 江口/がん患者の心理的・経済的な負担軽減、療養生活の質の向上

や仕事の継続など社会生活を支援するため、医療用ウィッグ、胸部補整具の助成制度の導入を求める。

**A** 健康部長/先行自治体の取組を参考に実施に向けて具体的な取り組みについて検討していく。

## 公共施設を軸として 災害に強いまちづくりを！

**Q** 江口/水害時に避難所となる小中学校は浸水対応型拠点建築物の考え方を反映させた改築を。よつぎ小学校など改築予定校をモデル校に。公共施設更新では街全体を俯瞰し、地域住民と充分検討し災害対応力の強化をしていくべき。

**A** 施設部長/よつぎ小を浸水対応型拠点建築物のモデルとして検討を進め、今後はこれらの仕様が標準となるよう今後の改築校にも反映していく。

## タブレットの効果的活用で 充実した学びの提供を！

**Q** 江口/一人一台タブレットの配備により魅力ある授業の展開、入院や不登校の子どもへの教育機会均等の実現と、更なる感染拡大に備えた学びの環境整備に早期に着手してほしい。



**A** 教育長/ICT活用力アップのための教員研修の充実を図るなど、実効性あるICT教育の実現を目指す。

\*その他、「子ども未来プラザ東四つ木」に隣接する公園の活用について、児童相談所の設置に向けた進捗状況について質疑しました。

第4回 区議会報告(2020.11.26/持ち時間15分)

## 介護人材の確保、育成、定着と 介護サービスの充実を！

**Q** 江口/区内に引き取ることができない親族がいる場合は、区内の認知症グループホームで受け入れ「引き取り介護」が可能となるような柔軟な仕組みの運用を図ってほしい。

**A** 福祉部長/自宅での介護が難しい場合などは個別の状況により入居を認めるなど柔軟な運用を図っていく。

## 「ながらスマホ防止条例」 の制定を！

**Q** 江口/「ながらスマホ」の危険性を区民と共有し、事故防止と共にマナー向上のため「ながらスマホ防止条例(仮称)」を早期に実現すべき。

**A** 交通・都市施設担当部長/他自治体の条例制定後の状況などを参考に実効性ある方法を検討していく。